

オンライン資格確認等システムに係るログファイル送信手順書

本資料の位置づけ

- ✓ オンライン資格確認等システムをご利用中に不具合等が発生した場合、原因を特定するために資格確認端末内に保持されるログファイルの取得・送付をお願いすることがございます。その際の手順を本資料に記載しております。
- ✓ 本資料はオンライン資格確認等コールセンターから、依頼があった場合に参照いただく資料になります。

留意事項

- ✓ アプリケーションのインストール有無・バージョンにより、ログファイルの送信手順が異なります。
- ✓ 具体的な確認方法についてはP.2を参照してください。

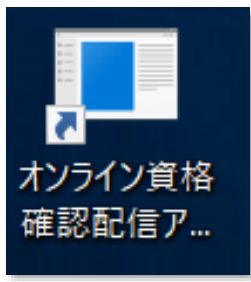
バージョン

1.11版(2021年8月31日作成)

0 送信パターンの確認手順

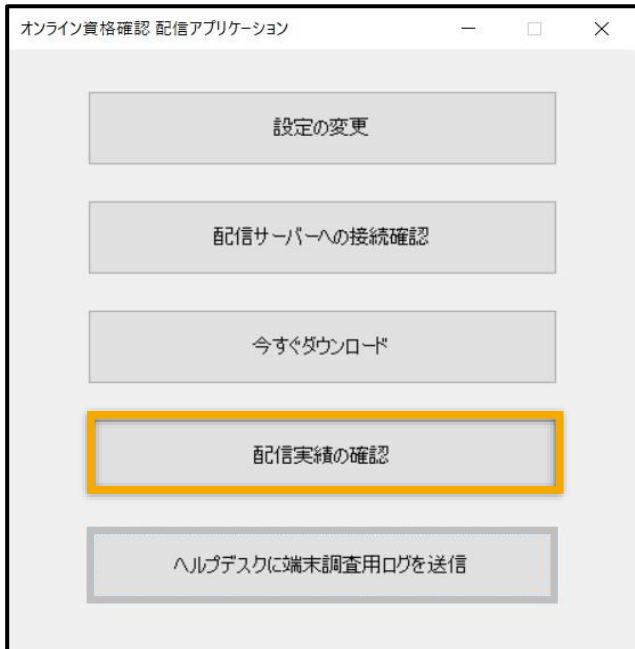
- 1 デSKTOP上の[オンライン資格確認配信アプリケーション管理ツール]のショートカットをダブルクリック。

「この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」というポップアップが表示された場合は、「はい」を押下。



※ オンライン資格確認配信アプリケーション管理ツールがインストールされていない場合は、手動送信パターン(p.8以降)を参照。 >> P.8

- 2 表示された「オンライン資格確認 配信アプリケーション」画面にて[配信実績の確認]を押下。



- 3 配信アプリケーションと連携アプリケーションのVersionを確認。

※ Versionの表示がない場合には、4の「3 手動送信パターン」に進む。

[Information]	
MedicalInstitutionCode=	XXXXXXXXXX
TerminalID=	XXXXXXXXXX
[DistributionApp]	
Name=	配信アプリケーション
Version=	1.0.4
UpdateDate=	2021/03/02 16:04
[CooperationApp]	
Name=	連携アプリケーション
Version=	1.0.7
UpdateDate=	2021/03/02 16:04
[FacialIdentificationLibrary]	
Name=	顔認証ライブラリ
Version=	1.0.6
UpdateDate=	2021/03/08 18:29

- 4 以下、当てはまる送信手順のページを参照。

連携アプリケーション : Version1.0.13以上
配信アプリケーション : Version1.0.12以上



※ ログファイル送信が完了しましたら、アプリケーション(配信アプリケーション、連携アプリケーション、顔認証ライブラリ、顔認証付きカードリーダーアプリケーション)を最新版に更新する様にお願いいたします。 2

1 自動送信パターンAの実施手順(1/3)

- ① 顔認証付きカードリーダーの電源を入れて、利用メーカーごとに必要な操作を実施。

富士通Japan

- ❑ 「Caora」を利用の場合はアプリケーションを停止。その後、②に進む。
- 停止方法については、P.17を参照。 >> P.18

キヤノンマーケティングジャパン

- ❑ 「Hi-CARA」を利用の場合は資格確認端末と接続した状態で、管理アプリを起動。その後、②に進む。
- 起動方法については、P.17を参照。 >> P.19

パナソニック システムソリューションズ ジャパン

- ❑ 「パナソニック製顔認証付きカードリーダー」を利用の場合はそのまま②に進む。

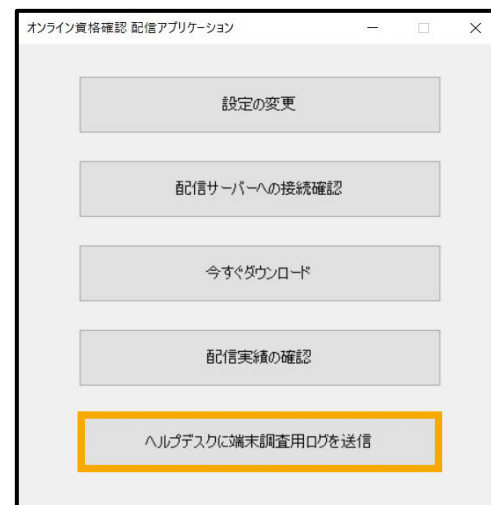
アルメックス

- ❑ 「マイナタッチ」を利用の場合はそのまま②に進む。

アトラス情報サービス

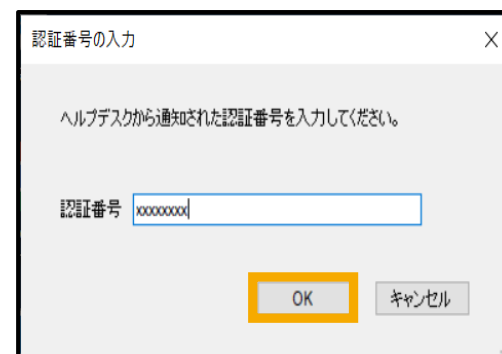
- ❑ 「EXC-9000」を利用の場合は資格確認端末と接続した状態で、管理アプリを起動し、ログ保存をクリック。その後、②に進む。 ログ保存は、P.17 起動方法等は、P.20参照。 >> P.17 P.20

- ② 表示された「オンライン資格確認 配信アプリケーション」画面にて[ヘルプデスクに端末操作用ログを送信]を押下。



- ③ [認証番号の入力] 画面にて**認証番号※**を入力して「OK」を押下。

※ 認証番号はオンライン資格確認等コールセンターより個別にお伝えいたします。

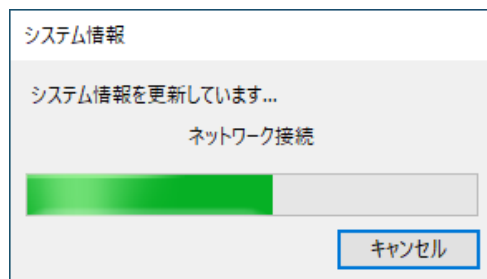


1 自動送信パターンAの実施手順(2/3)

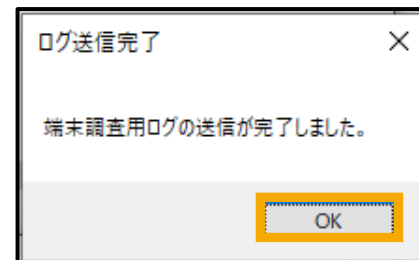
- 4 ログ送信中は進捗バーがポップアップ表示され、1～3分表示された後、自然に終了します。



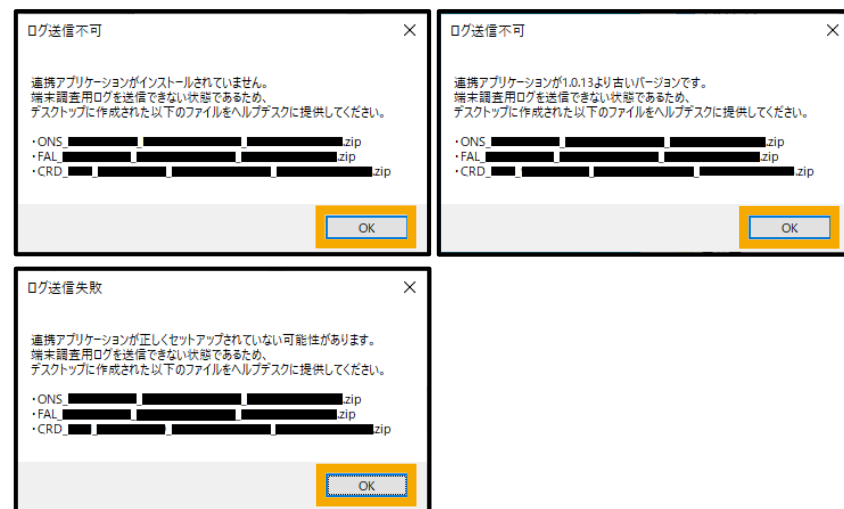
- ※ Caora(バージョン1.2.0.0) は、上記ログ送信の進捗バーと共にシステム情報（イベントログ）取得の進捗バーが表示されます。こちらについても1～3分表示された後、自然に終了します。
- ※ システム情報（イベントログ）取得の進捗バーのキャンセルボタンを押下した場合、システム情報（イベントログ）取得がスキップされ、他のログのみ送信されます。



- 5 [ログ送信完了]画面が表示されたら「OK」を押下。送信時刻(○月○日○時○分)をメモして保管(※⑥の手順で必要のため)。



- ※ [ログ送信不可][ログ送信失敗]が表示されたら「OK」を押下し、デスクトップに作成された端末調査用ログ(ファイル名の先頭がONS,FAL,CRDの圧縮(zip)ファイル)を確認してください。その後、手動送信パターンの⑥の手順(p.9)を参照。 >> P.9



1 自動送信パターンAの実施手順(3/3)

- 6 メールを新規作成し、必要事項を参考に、送信時刻(※)を明記の上、送信。以上で完了。

	必要事項
宛先	contact@iryohokenjyoho-portalsite.jp
件名	【ログファイル送信】医療機関コード_医療機関名
本文 (例)	オンライン資格確認等システムコールセンター ご担当者様 ○月○日○時○分にログ送信いたしました。 ご確認のほど宜しくお願いします。

※送信時刻は④の手順にてメモした時刻を記載。
(メールの送信時刻でないことに留意。)

※ 医療機関コードは数字10桁まで記載すること。

1 自動送信パターンBの実施手順(1/2)

- ① 顔認証付きカードリーダーの電源を入れて、利用メーカーごとに必要な操作を実施。

富士通Japan

- ❑ 「Caora」を利用の場合はアプリケーションを停止。その後、②に進む。
- 停止方法については、P.17を参照。 >>> P.18

キャノンマーケティングジャパン

- ❑ 「Hi-CARA」を利用の場合は資格確認端末と接続した状態で、管理アプリを起動。その後、②に進む。
- 起動方法については、P.18を参照。 >>> P.19

パナソニック システムソリューションズ ジャパン

- ❑ 「パナソニック製顔認証付きカードリーダー」を利用の場合はそのまま②に進む。

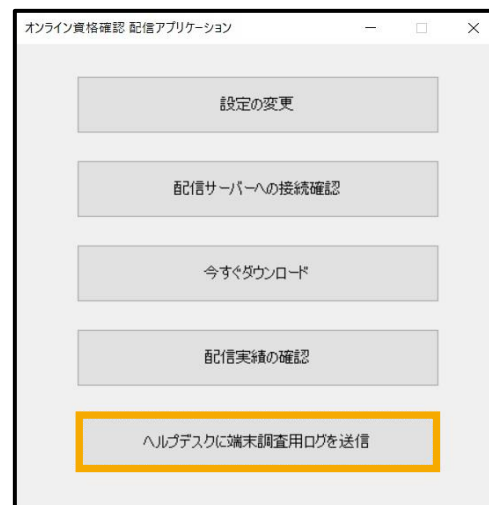
アルメックス

- ❑ 「マイナタッチ」を利用の場合はそのまま②に進む。

アトラス情報サービス

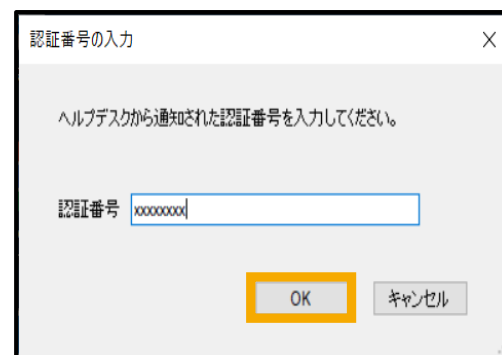
- ❑ 「EXC-9000」を利用の場合は資格確認端末と接続した状態で、管理アプリを起動し、ログ保存をクリック。その後、②に進む。ログ保存は、P.17 起動方法等は、P.20参照。 >>> P.17 P.20

- ② 表示された「オンライン資格確認 配信アプリケーション」画面にて[ヘルプデスクに端末操作用ログを送信]を押下。



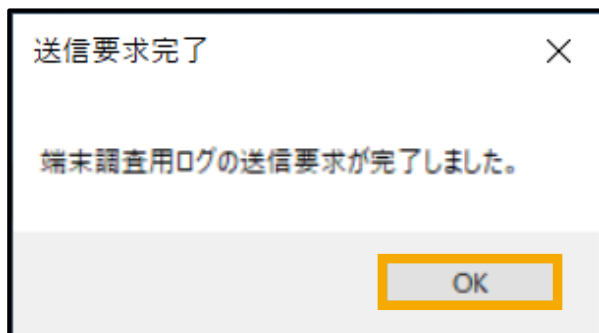
- ③ [認証番号の入力] 画面にて**認証番号※**を入力して「OK」を押下。

※ 認証番号はオンライン資格確認等コールセンターより個別にお伝えいたします。

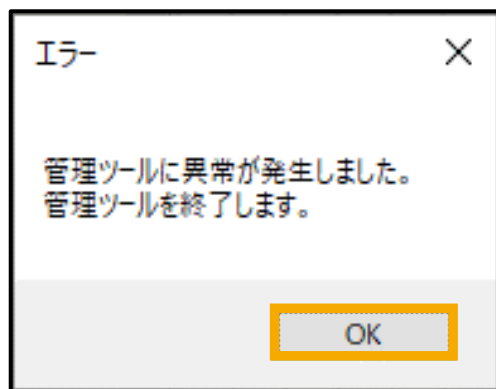


1 自動送信パターンBの実施手順(2/2)

- 4 [送信要求完了]画面が表示されたら「OK」を押下。
送信時刻(○月○日○時○分)をメモして保管
(※ 5 の手順で必要のため)。



※ [エラー]が表示されたら「OK」を押下し、手動送信パターン(P.8以降)を参照。 >> P.8



- 5 メールを新規作成し、必要事項を参考に、送信時刻(※)を明記の上、送信。以上で完了。

	必要事項
宛先	contact@iryohokenjyoho-portalsite.jp
件名	【ログファイル送信】医療機関コード_医療機関名
本文 (例)	オンライン資格確認等システムコールセンター ご担当者様 ○月○日○時○分にログ送信いたしました。 ご確認のほど宜しくお願いします。

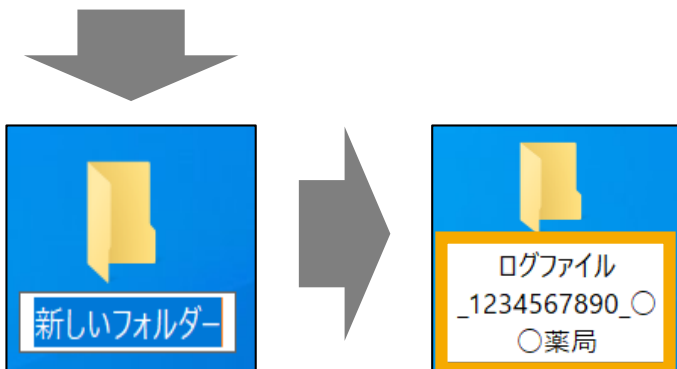
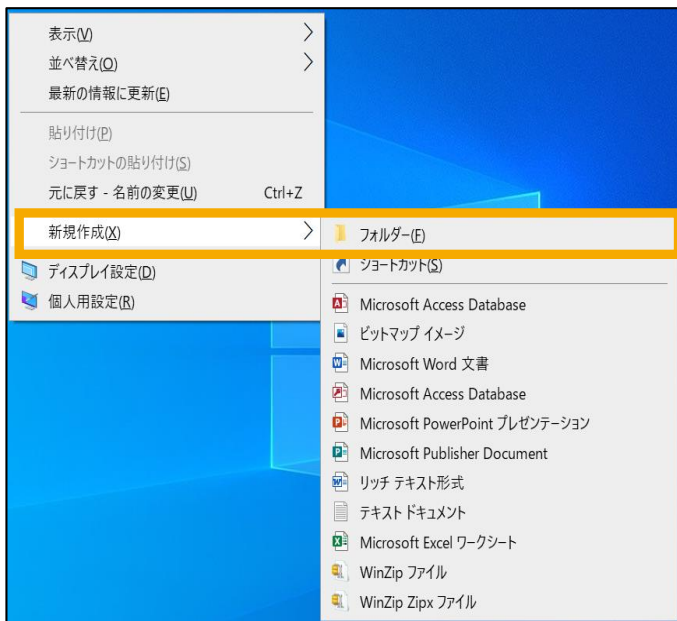
※送信時刻は4 の手順にてメモした時刻を記載。
(メールの送信時刻でないことに留意。)

※ 医療機関コードは数字10桁まで記載すること。

2 手動送信パターンの実施手順(1/2)

- 1 デスクトップ画面上で右クリックし、「新規作成」から「フォルダー」を押下。作成されたフォルダ名を「ログファイル_医療機関コード_医療機関名」と入力。

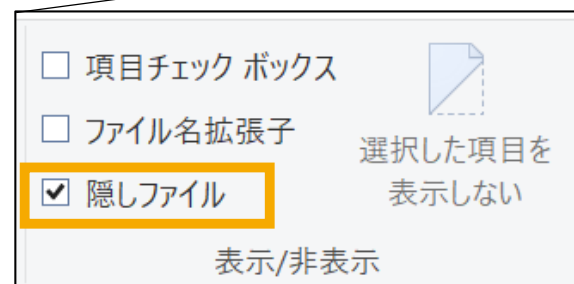
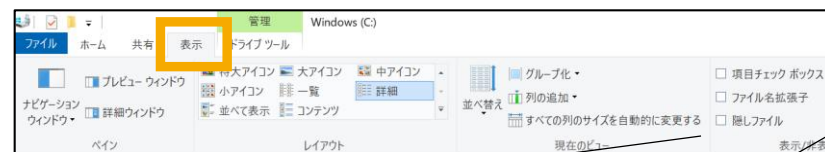
※ 医療機関コードは数字10桁まで記載すること。



- 2 「エクスプローラー」ボタンを押下し、「ローカルディスク（:C）」もしくは「Windows（:C）」フォルダを押下。

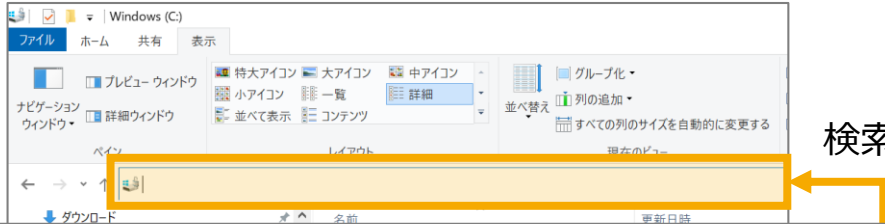


- 3 バーの「表示」タブを押下し、「隠しファイル」のチェックボックスにチェック。



2 手動送信パターンの実施手順(2/2)

- 4 エクスプローラー画面のアドレスバーに、下記のフォルダパスを入力し、対象のログファイル(P.10～P.16参照)を①の手順で作成したフォルダにコピー。 >>> P.10～17



検索

【フォルダパス】

<顔認証ライブラリ設定ファイル・ロガー式>

- (1) C:¥ProgramData¥OQS-Auth
- (2) C:¥Program Files¥OQS-Auth

<配信アプリケーションロガー式>

- (3) C:¥ProgramData¥OQS¥OQSDistroApp
- (4) C:¥Program Files¥OQS¥OQSDistroApp

<連携アプリケーションロガー式>

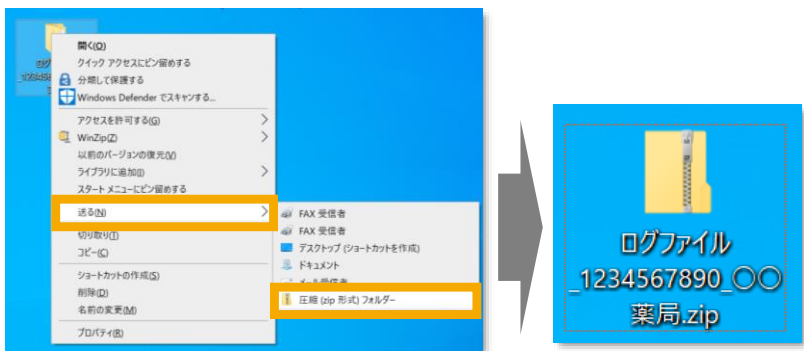
- (5) C:¥ProgramData¥OQS¥OQSComApp¥log
- (6) C:¥Program Files¥OQS¥OQSComApp

<顔認証付きカードリーダーロガー式>

- パナソニック システムソリューションズ ジャパン
 - (7) C:¥FaceAuthReader¥application_log
 - (8) C:¥FaceAuthReader¥install_log
- アルメックス
 - (9) C:¥MyNaTouch¥log
- 富士通Japan
 - (10) C:¥PFU-Caora¥OnlineAuthApp¥App¥Execute¥logManualCollect

※詳細は別紙「Caoraログ採取方法について」(富士通Japan社作成)を参照。
- キヤノンマーケティングジャパン
 - (11) C:¥Canon¥share¥log
- アトラス情報サービス
 - (12) C:¥EXC-9000¥logs

- 5 対象のログファイルを格納したフォルダを右クリックし、圧縮(zip形式)ファイルに変換する。



- 6 メールを新規作成し、下記必要事項を参考に、医療機関コード・医療機関名を明記の上、圧縮(zip)ファイルを添付し、送信。以上で完了。

	必要事項
宛先	contact@iryohokenjyoho-portalsite.jp
件名	【ログファイル送信】医療機関コード_医療機関名
添付	ログファイル_医療機関コード_医療機関名.zip
本文(例)	オンライン資格確認等システムコールセンター ご担当者様 ログをメール添付します。 ご確認のほど宜しくお願いします。

※ 一度のメールで受信できる容量は最大15MBまでのため、一括で送信できない場合は、ファイルを分割して、複数回に分けて送信。

※ 医療機関コードは数字10桁まで記載すること。 9

2 対象のログファイル <顔認証ライブラリ設定ファイル・ロガー式>

(1) C:¥ProgramData¥OQS-Auth

File Explorer window showing the contents of C:\ProgramData\OQS-Auth. The left sidebar shows 'クイック アクセス' (Quick Access) with links to Desktop, Downloads, Documents, and Pictures. The main pane displays a list of files and folders:

名前	更新日時	種類	サイズ
Log	2021/04/16 14:23	ファイル フォルダー	
OqsAuth.ini	2021/03/23 16:30	構成設定	2 KB
OqsAuth.log	2021/05/14 16:41	LOG ファイル	154 KB
OqsAuth_Identiv CLOUD 3701 F Contactl...	2021/03/24 15:14	LOG ファイル	35 KB
OqsAuth_PFU Limited PD-CA-CJLAY0013...	2021/05/14 12:54	LOG ファイル	99 KB
ReaderInfo.ini	2021/05/14 12:52	構成設定	1 KB
ReaderInfo.ini.s	2021/04/09 11:14	S ファイル	1 KB
Title.ini	2021/03/17 9:31	構成設定	1 KB

A red callout box points to the 'Log' folder, stating: フォルダ配下一式が対象のログファイル (The entire folder structure is the target log file).

(2) C:¥Program Files¥OQS-Auth

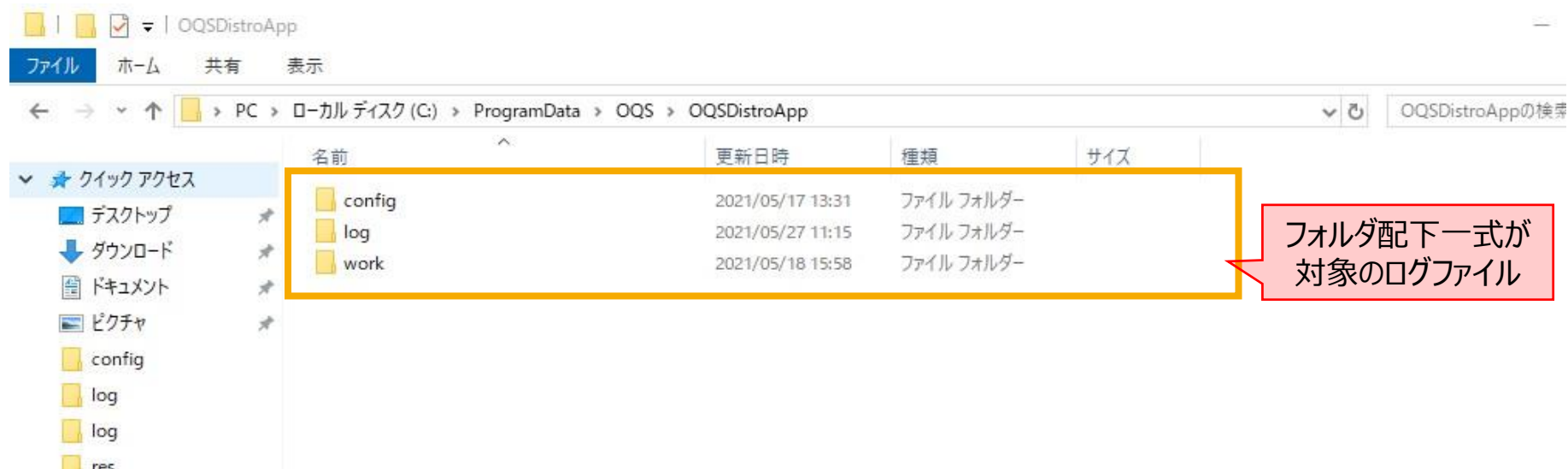
File Explorer window showing the contents of C:\Program Files\OQS-Auth. The left sidebar shows 'クイック アクセス' (Quick Access) with links to Desktop, Downloads, Documents, and Pictures. The main pane displays a list of files and folders:

名前	更新日時	種類	サイズ
bat	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダー	
Delegate	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダー	
ext	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダー	
NoPinAuth	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダー	
OqsAuth	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダー	
PinAuth	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダー	
Version.Info	2021/03/17 9:39	INFO ファイル	1 KB

A red callout box points to the 'Version.Info' file, stating: Version.Infoファイルのみが対象のログファイル (Only the Version.Info file is the target log file).

2 対象のログファイル <配信アプリケーションロガー式>

(3) C:¥ProgramData¥OQS¥OQSDistroApp

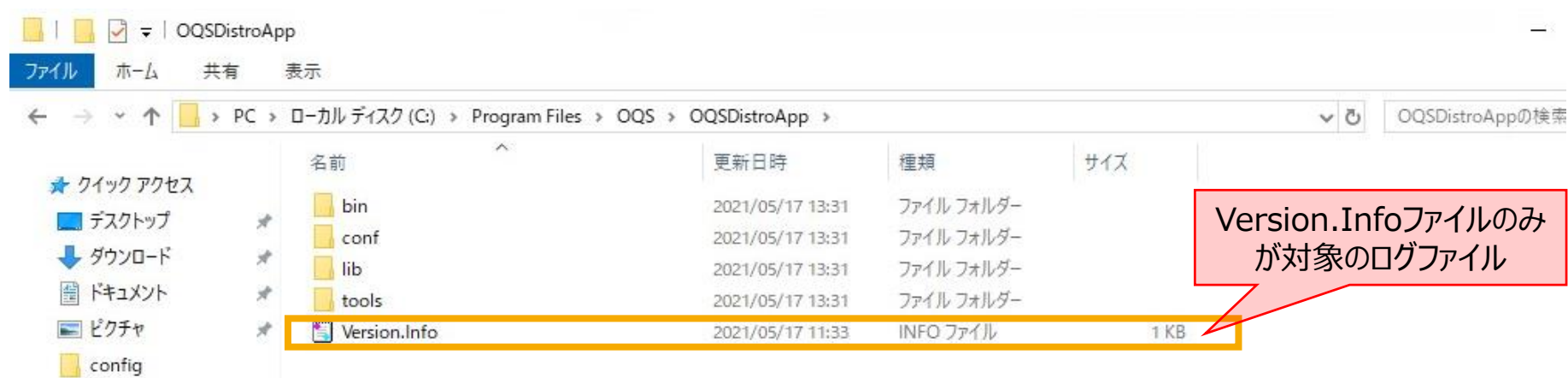


File Explorer window showing the directory structure of OQSDistroApp. The path is C:\ProgramData\OQS\OQSDistroApp. The contents are as follows:

名前	更新日時	種類	サイズ
config	2021/05/17 13:31	ファイル フォルダ	
log	2021/05/27 11:15	ファイル フォルダ	
work	2021/05/18 15:58	ファイル フォルダ	

フォルダ配下一式が対象のログファイル

(4) C:¥Program Files¥OQS¥OQSDistroApp



File Explorer window showing the directory structure of OQSDistroApp. The path is C:\Program Files\OQS\OQSDistroApp. The contents are as follows:

名前	更新日時	種類	サイズ
bin	2021/05/17 13:31	ファイル フォルダ	
conf	2021/05/17 13:31	ファイル フォルダ	
lib	2021/05/17 13:31	ファイル フォルダ	
tools	2021/05/17 13:31	ファイル フォルダ	
Version.Info	2021/05/17 11:33	INFO ファイル	1 KB

Version.Infoファイルのみが対象のログファイル

2 対象のログファイル <連携アプリケーションロガー式>

(5) C:¥ProgramData¥OQS¥OQSComApp¥log

File Explorer window showing the path: PC > ローカルディスク (C:) > ProgramData > OQS > OQSComApp > log. The search bar contains "logの検索".

名前	更新日時	種類	サイズ
OqsComAppStart.log	2021/05/27 19:28	LOG ファイル	12,703 KB
OqsComDelFileStart.log	2021/05/27 19:28	LOG ファイル	376 KB
operation.log	2021/05/27 19:28	LOG ファイル	4,594 KB
OqsComAppStart.log.2021-05-20	2021/05/20 19:15	2021-05-20 ファイル	2,986 KB
OqsComDelFileStart.log.2021-05-20	2021/05/20 16:15	2021-05-20 ファイル	114 KB
operation.log.2021-05-20	2021/05/20 16:15	2021-05-20 ファイル	1,832 KB

フォルダ配下一式が対象のログファイル

(6) C:¥Program Files¥OQS¥OQSComApp

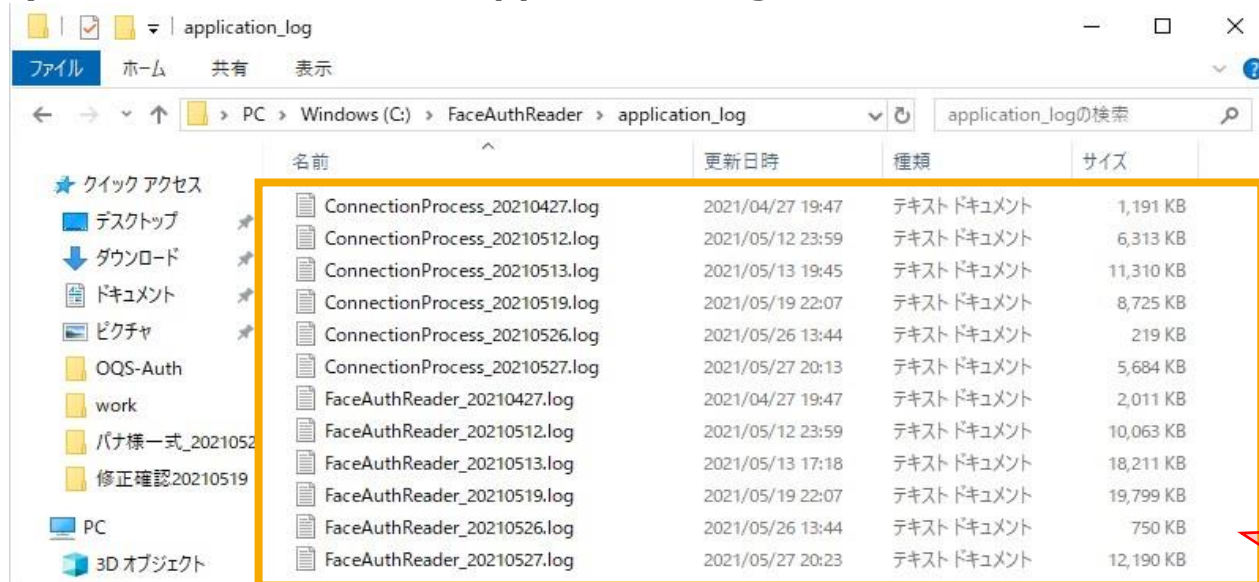
File Explorer window showing the path: PC > ローカルディスク (C:) > Program Files > OQS > OQSComApp. The search bar contains "OQSComAppの検".

名前	更新日時	種類	サイズ
bin	2021/04/09 17:40	ファイル フォルダ	
conf	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダ	
jre8	2021/02/22 19:47	ファイル フォルダ	
jre8_face	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダ	
lib	2021/04/16 13:49	ファイル フォルダ	
tools	2021/04/15 15:15	ファイル フォルダ	
Version.info	2021/03/25 15:52	INFO ファイル	1 KB

フォルダ配下一式が対象のログファイル

2 対象のログファイル <顔認証付きカードリーダーロゲー式 パナソニックシステムソリューションズジャパン>

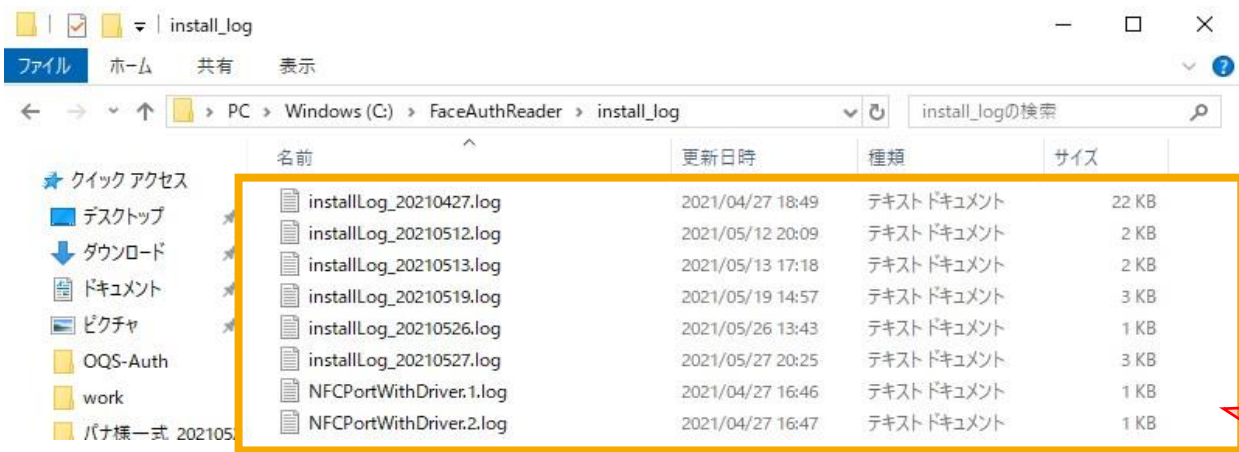
(7) C:¥FaceAuthReader¥application_log



名前	更新日時	種類	サイズ
ConnectionProcess_20210427.log	2021/04/27 19:47	テキスト ドキュメント	1,191 KB
ConnectionProcess_20210512.log	2021/05/12 23:59	テキスト ドキュメント	6,313 KB
ConnectionProcess_20210513.log	2021/05/13 19:45	テキスト ドキュメント	11,310 KB
ConnectionProcess_20210519.log	2021/05/19 22:07	テキスト ドキュメント	8,725 KB
ConnectionProcess_20210526.log	2021/05/26 13:44	テキスト ドキュメント	219 KB
ConnectionProcess_20210527.log	2021/05/27 20:13	テキスト ドキュメント	5,684 KB
FaceAuthReader_20210427.log	2021/04/27 19:47	テキスト ドキュメント	2,011 KB
FaceAuthReader_20210512.log	2021/05/12 23:59	テキスト ドキュメント	10,063 KB
FaceAuthReader_20210513.log	2021/05/13 17:18	テキスト ドキュメント	18,211 KB
FaceAuthReader_20210519.log	2021/05/19 22:07	テキスト ドキュメント	19,799 KB
FaceAuthReader_20210526.log	2021/05/26 13:44	テキスト ドキュメント	750 KB
FaceAuthReader_20210527.log	2021/05/27 20:23	テキスト ドキュメント	12,190 KB

フォルダ配下一式が
対象のログファイル

(8) C:¥FaceAuthReader¥install_log



名前	更新日時	種類	サイズ
installLog_20210427.log	2021/04/27 18:49	テキスト ドキュメント	22 KB
installLog_20210512.log	2021/05/12 20:09	テキスト ドキュメント	2 KB
installLog_20210513.log	2021/05/13 17:18	テキスト ドキュメント	2 KB
installLog_20210519.log	2021/05/19 14:57	テキスト ドキュメント	3 KB
installLog_20210526.log	2021/05/26 13:43	テキスト ドキュメント	1 KB
installLog_20210527.log	2021/05/27 20:25	テキスト ドキュメント	3 KB
NFCPortWithDriver.1.log	2021/04/27 16:46	テキスト ドキュメント	1 KB
NFCPortWithDriver.2.log	2021/04/27 16:47	テキスト ドキュメント	1 KB

フォルダ配下一式が
対象のログファイル

(9) C:¥MyNaTouch¥log

File Explorer window showing the contents of the C:\MyNaTouch\log directory. The left sidebar shows the navigation pane with 'log' selected under 'MyNaTouch'. The main pane displays a list of log files with columns for name, update time, and type. A red box highlights the list of files, and a red callout points to it with the text 'フォルダ配下一式が対象のログファイル'.

名前	更新日時	種類
20210527_MynaTouchConsole_trace.txt	2021/05/27 19:49	テキスト ドキュメント
20210527_MynaTouchConsole_tzcmsi1_tr...	2021/05/27 17:43	テキスト ドキュメント
20210527_MyNaTouchUpdater_trace.txt	2021/05/27 17:37	テキスト ドキュメント
20210527_tzeqmy1_BOOT.txt	2021/05/27 19:49	テキスト ドキュメント
20210527_tzeqmy1_COM1.txt	2021/05/27 17:42	テキスト ドキュメント
20210527_tzeqmy1_COM2.txt	2021/05/27 17:42	テキスト ドキュメント
20210527_tzeqmy1_COM3.txt	2021/05/27 17:43	テキスト ドキュメント
20210527_tzeqmy1_COM4.txt	2021/05/27 19:49	テキスト ドキュメント
20210528_MynaTouchConsole_trace.txt	2021/05/28 18:01	テキスト ドキュメント
20210528_MynaTouchConsole_tzcmsi1_tr...	2021/05/28 16:17	テキスト ドキュメント
20210528_MyNaTouchUpdater_trace.txt	2021/05/28 11:20	テキスト ドキュメント
20210528_tzeqmy1_BOOT.txt	2021/05/28 18:01	テキスト ドキュメント
20210528_tzeqmy1_COM1.txt	2021/05/28 16:16	テキスト ドキュメント
20210528_tzeqmy1_COM2.txt	2021/05/28 16:16	テキスト ドキュメント
20210528_tzeqmy1_COM3.txt	2021/05/28 16:16	テキスト ドキュメント
20210528_tzeqmy1_COM4.txt	2021/05/28 18:01	テキスト ドキュメント
20210529_MyNaTouchUpdater_trace.txt	2021/05/29 4:00	テキスト ドキュメント
20210601_MynaTouchConsole_trace.txt	2021/06/01 11:37	テキスト ドキュメント

28 個の項目

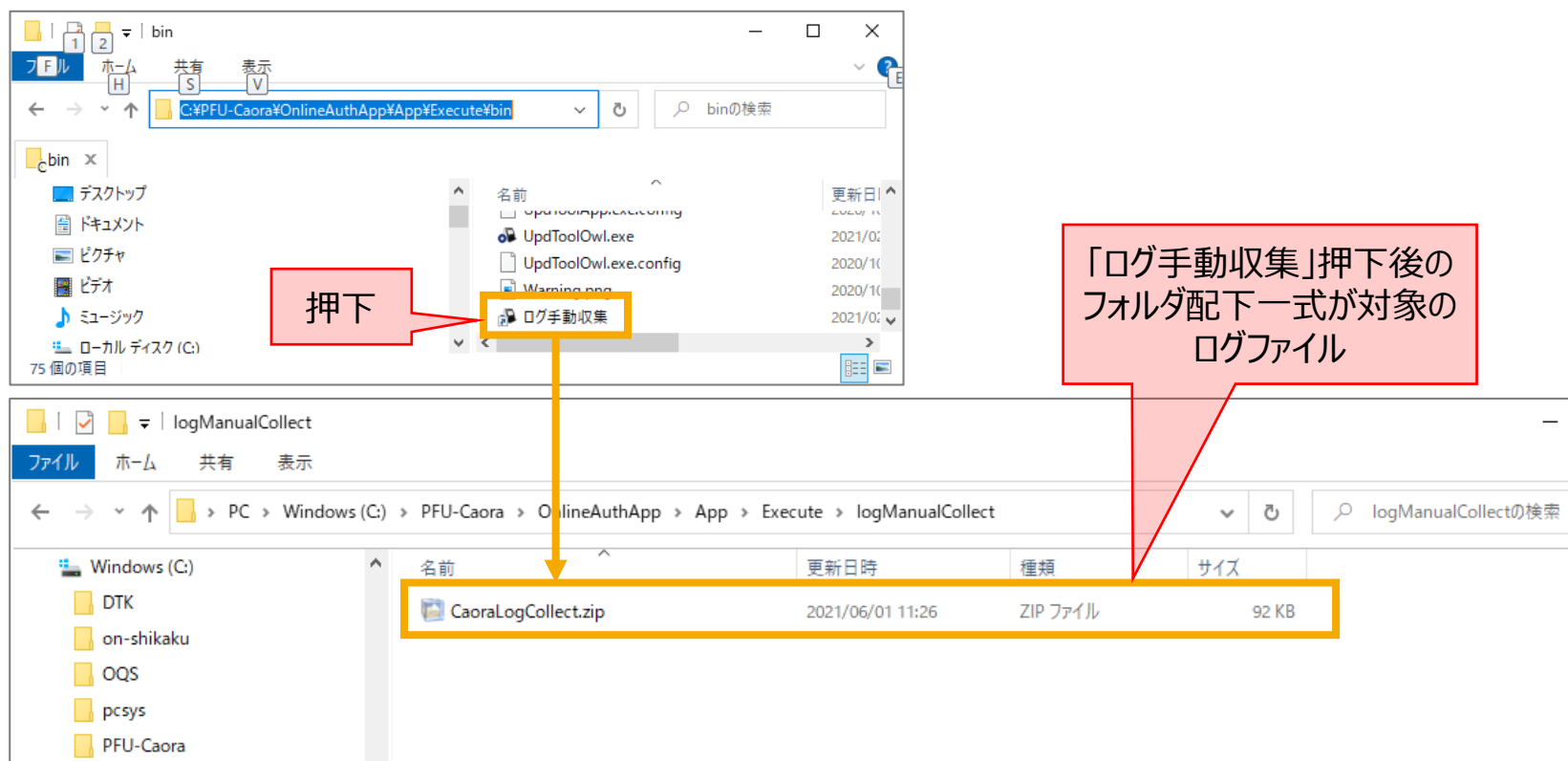
フォルダ配下一式が
対象のログファイル

2 対象のログファイル <顔認証付きカードリーダーロゲー式 富士通Japan>

(10) C:¥PFU-Caora¥OnlineAuthApp¥App¥Execute¥logManualCollect

※Caoraのログファイルを取得するためには、以下の手順が必要。

1. アプリケーションを停止。停止方法については、P.18を参照。 >> P.18
2. 「C:¥PFU-Caora¥OnlineAuthApp¥App¥Execute¥bin」の[ログ手動収集]を押下してから、
「C:¥PFU-Caora¥OnlineAuthApp¥App¥Execute¥logManualCollect」のフォルダにアクセス。



※詳細は別紙「Caoraログ採取方法について」(富士通Japan社作成)を参照。

(11) C:¥Canon¥share¥log

※Hi-CARAのログファイルを取得するためには、以下の手順が必要。

1. 管理アプリケーションを起動。起動方法については、P.19を参照。 >> P.19
2. 管理アプリケーション「ログ出力」ページの「保存」ボタンを押下してから、C:¥Canon¥share¥logのフォルダにアクセス。

The screenshot shows the '顔認証付きカードリーダー管理アプリケーション' (Face Authentication Card Reader Management Application) interface. The 'ログ出力' (Log Output) button is highlighted in the top right. The left sidebar shows the 'ログ出力' (Log Output) option selected. The main area displays the card reader name 'Sony FeliCa Port/PaSoRi 3.0.0' and a checkbox for saving logs. The '保存' (Save) button is highlighted with a red box and labeled '押下' (Press). The right side shows the file explorer view of the 'log' folder in 'C:\Canon\share', containing two zip files: 'CardReaderAppLog_16000001_20210625.zip' (150 KB) and 'FaceAuthenticatorAppLog_20210625.zip' (1,244 KB). A red box with an arrow points to these files, labeled '「ログ出力」押下後のフォルダ配下一式が対象のログファイル' (The entire folder structure after pressing 'Log Output' is the target log file).

名前	更新日時	種類	サイズ
CardReaderAppLog_16000001_20210625.zip	2021/06/25 13:42	zip Archive	150 KB
FaceAuthenticatorAppLog_20210625.zip	2021/06/25 13:42	zip Archive	1,244 KB

2 対象のログファイル <EXC-9000 ログ一式 アトラス情報サービス>

(12) C:¥EXC-9000¥logs

※顔認証付きカードリーダーのログファイルを取得するためには、以下の手順が必要。

1. 管理アプリケーションを起動。起動方法については、P.20を参照。 >> P.20
2. 管理アプリケーション「設定」ボタンを押下し、設定画面に移動。設定画面内の「ログ保存」ボタンを押下してから、C:¥EXC-9000¥logsのフォルダにアクセス。

押下

押下

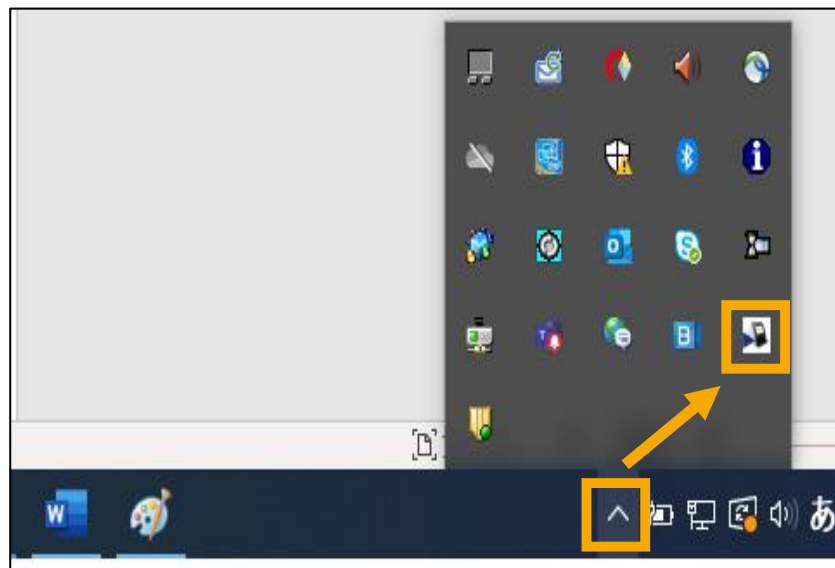
「ログ出力」押下後のフォルダ配下一式が対象のログファイル

名前	更新日時	種類	サイズ
MATSUMURA EXC-9000CR 0	2022/05/24 16:07	ファイル フォルダ	
2022-05-17.txt	2022/05/17 20:06	テキスト ドキュメント	2 KB
2022-05-18.txt	2022/05/18 21:31	テキスト ドキュメント	17 KB
2022-05-19.txt	2022/05/19 20:29	テキスト ドキュメント	22 KB
2022-05-20.txt	2022/05/20 8:54	テキスト ドキュメント	1 KB
update.log	2022/05/20 8:54	テキスト ドキュメント	6 KB

富士通Japan社「Caora」のアプリケーション停止方法

※富士通Japan製顔認証付きカードリーダー「Caora」をご利用の方のみ実施ください。

- 1 資格確認端末デスクトップ画面の右下「^」を押下し、「Caora管理ツール」のアイコンを押下。



- 2 Caora管理ツール画面の[受付終了]ボタンを押してアプリケーションを停止させる。

Caora管理ツール

最新の情報に更新

本人認証用カードリーダーソフトウェアバージョン 1.0.0.4

資源バージョン 2021022501 (2021/03/04 16:11:17)

シリアルNo.				
状態				
操作	起動	起動	起動	起動
	終了	終了	終了	終了
Caoraソフトウェアバージョン				
Caoraファームバージョン				

ログビューワー

受付終了

※ ログ送信後の起動方法については、別紙「Caoraログ採取方法について」(富士通Japan社作成)を参照。

キヤノンマーケティングジャパン社「Hi-CARA」の管理アプリ起動方法

※キヤノンマーケティングジャパン製顔認証付きカードリーダー「Hi-CARA」をご利用の方のみ実施ください。

- 1 デスクトップのショートカット「顔認証付きカードリーダー管理アプリ」をダブルクリック。または、Windowsのスタートメニューから[顔認証付きカードリーダー]→[顔認証付きカードリーダー管理アプリ]を押下。以下の画面が表示されれば起動完了。

顔認証付きカードリーダー管理アプリケーション

環境設定

顔認証付きカードリーダー一覧

カードリーダー名	名称	動作モード	ユーザID(ログイン名)	接続状態	シリアル番号
Sony FeliCa Port/PaSoRi 3.0 0				未接続	21050008

ユーザID(ログイン名)

パスワード

名称

初期化 登録

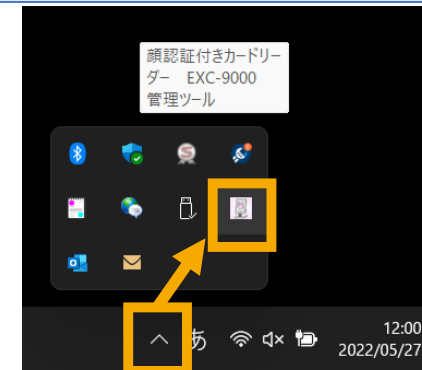
アトラス情報サービス社「EXC-9000」の管理アプリ起動方法

※アトラス情報サービス（製造元：松村エンジニアリング）製
顔認証付きカードリーダー「EXC-9000」をご利用の方のみ実施ください。

- 1 デスクトップのショートカット「顔認証付きカードリーダー EXC-9000」をダブルクリック。または、Windowsのスタートメニューから[顔認証付きカードリーダー EXC-9000] を押下。以下の画面が表示され、「状態」が「受付可能」と表示されれば起動完了。



既に起動している場合



資格確認端末デスクトップ画面の右下「^」を押下し、「EXC-9000 管理ツール」のアイコンを押下してください。

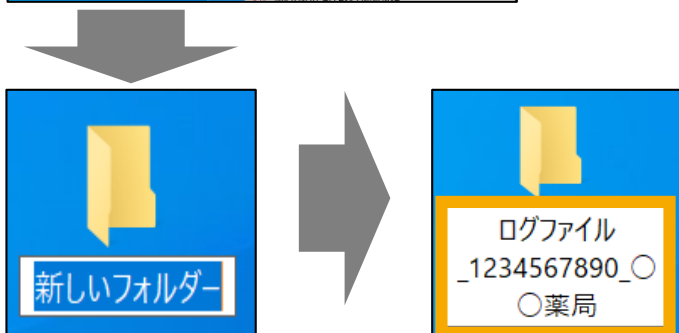
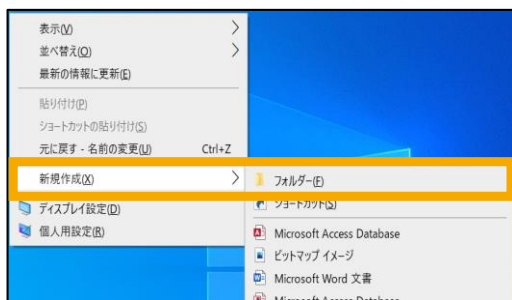
トラブルシューティング (自動送信パターンBでログファイルがサーバーに届かなかった場合)

【トラブルシューティングの概要】

- 自動送信パターンBでログ提供後に、オンライン資格確認等コールセンターからログ未受信の連絡があった場合には、以下の手順に従って再度ログファイルを送信してください。

- デスクトップ画面上で右クリックし、「新規作成」から「フォルダー」を押下。作成されたフォルダ名を「ログファイル_医療機関コード_医療機関名」と入力。

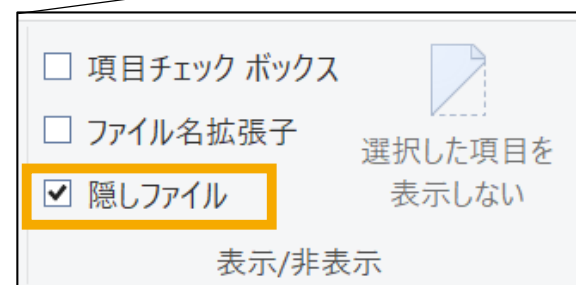
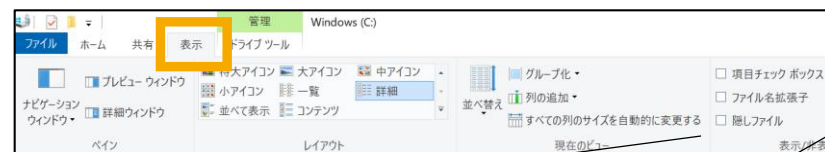
※ 医療機関コードは数字10桁まで記載すること。



- 「エクスプローラー」ボタンを押下し、「ローカルディスク (C:)」もしくは「Windows (C:)」フォルダを押下。

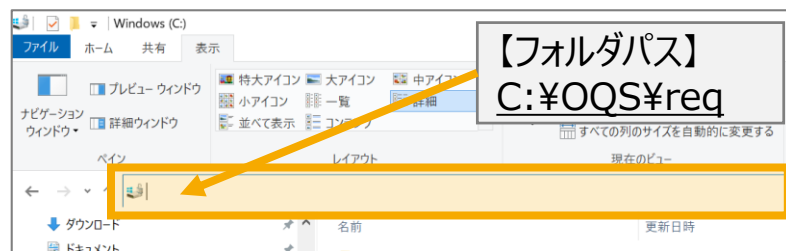


- バーの「表示」タブを押下し、「隠しファイル」のチェックボックスにチェック。

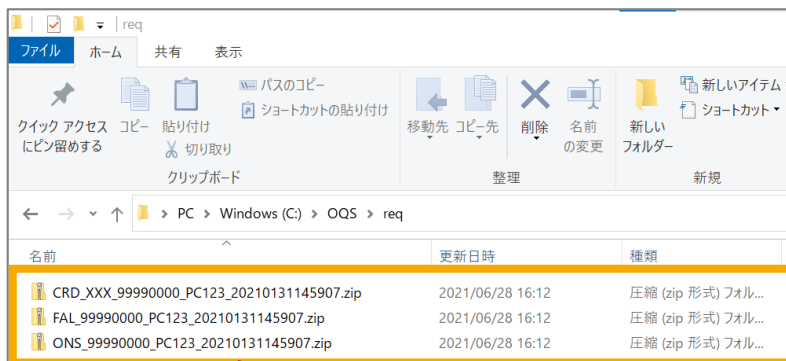


トラブルシューティング (自動送信パターンBでログファイルがサーバーに届かなかった場合)

- ④ エクスプローラー画面のアドレスバーに、フォルダパス (C:¥OQS¥req)を入力し、検索。



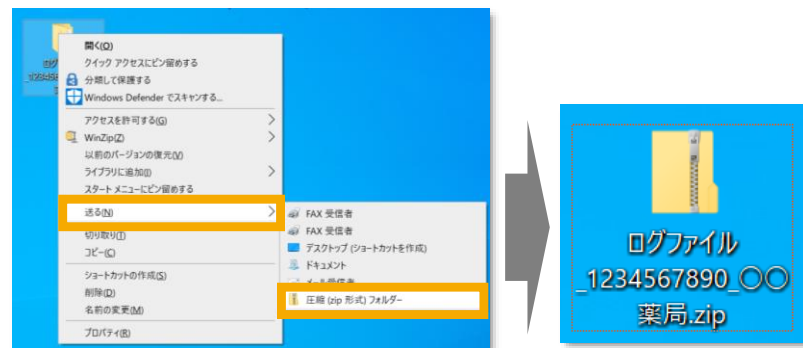
- ⑤ 以下のzipファイルが格納されていれば、①の手順で作成したフォルダにコピー。zipファイルが格納されていれば⑥に進む。何もファイルが格納されていなければ、手動送信パターン(P.8以降)を参照。 >>> P.8



フォルダ配下の以下圧縮(zip)ファイルが対象のログファイル

- ・ ONS_ XX~XX.zip
- ・ FAL_ XX~XX.zip
- ・ CRD_ XX~XX.zip

- ⑥ 対象のログファイルを格納したフォルダを右クリックし、圧縮(zip形式)ファイルに変換する。



- ⑦ メールを新規作成し、下記必要事項を参考に、医療機関コード・医療機関名を明記の上、圧縮(zip)ファイルを添付し、送信。以上で完了。

	必要事項
宛先	contact@iryohokenjyoho-portalsite.jp
件名	【ログファイル送信】医療機関コード_医療機関名
添付	ログファイル_医療機関コード_医療機関名.zip
本文(例)	オンライン資格確認等システムコールセンター ご担当者様 ログをメール添付します。 ご確認のほど宜しくお願いします。

※ 一度のメールで受信できる容量は最大15MBまでのため、一括で送信できない場合は、ファイルを分割して、複数回に分けて送信。

※ 医療機関コードは数字10桁まで記載すること。 22